

地域漁業学会会員各位

## 第1回 地域漁業学会オンライン研究集会（試行版）のご案内

研究企画委員会では、コロナ禍対策ならびに学会活動の活性化を目的として、zoom によるウェブ研究集会の開催を企画しています。

今回、その試行版として下記の集会を Zoom を使って実施いたします。Zoom アクセス用ミーティング ID とパスワードは前日までに（2月19日夜までに）にお知らせします。

初回ですので不手際も多々あろうかと存じますが、ご都合のつく方・ご関心のある方にはぜひご参加いただき、今後のオンライン研究集会の実施に関する課題を洗い出す機会にもしていただければ幸いです。なお、Zoom 利用方法あるいは Zoom アプリの入手等については、お手数をおかけいたしますが、ご自身でご確認いただきますようお願いいたします。

研究企画委員会 委員長 亀田和彦

---

### 内容

(1) 日程 2月20日（土）13～15時

(2) テーマ：

研究集会（科研研究中間報告会）漁業系廃棄物から最大の利益を得るための方策を考える

(3) 報告と進行

司会：天野通子（農林水産政策研究所研究員）

話題提供：

1. 山下東子・大東文化大学教授（研究代表者）：科研研究の到達目標と現時点の到達度（10分。質疑応答なし）

2. 古林英一・北海学園大学教授（ゲストスピーカー）：魚腸骨処理に関する研究当時の状況報告（仮題）（25分＋質疑応答5分）

3. 野田一夫・八戸缶詰社長（ゲストスピーカー）：産地加工企業の立場から漁業系廃棄物を考える（仮題）（25分＋質疑応答5分）

4. 山尾政博・中村学園大学短期大学部教授：広島県におけるカキ殻処理について（15分＋質疑応答5分）

ディスカッション：

研究メンバー相互、および聴講者に自由に質疑応答していただく。所要30分。（全部で2時間なので、話題提供90分の伸縮によってディスカッション時間は変わります）

(4) Zoom アクセス用ミーティング ID とパスワード：前日の夜（2月19日（金）夜）ま

でに地域漁業学会のメール登録している会員に充てて送付いたします。

-----  
地域漁業学会事務局

E-mail : jrfs@kyouritsu-online.co.jp